

おかざき

令和2年2月1日発行

議会だより

vol.
201
2020

12月
定例会

公契約条例や岡崎市の未来を描く総合政策指針を可決

12年 謹賀新年



- | | |
|-----------|-------------------|
| P02 一般質問 | P13 審議結果 |
| P09 主な議案 | P14 議員研修会を公開しています |
| P10 委員会審査 | P15 議会を傍聴してみませんか |
| P12 討論 | P16 3月定例会の予定 他 |

(表紙の説明は裏表紙をご覧ください)

更に詳しい情報は
岡崎市議会HPへ



一般質問

12月定例会では、20人の議員が市政について質問しました。なお、本紙では、太字の質問項目の概要について掲載しています。より詳しい内容や他の項目については、市議会HPで公開している議事録及び議会映像をご覧ください。

一般質問の掲載原稿は、議事録に基づき質問議員が作成しています。

大原 昌幸（無所属）

- ・ 公共施設等総合管理計画
- ・ 太陽の城跡地に建設予定のコンベンションホールとホテル

・ 他市よりも標準化死亡比が高い本市の脳血管疾患

畑尻 宣長（公明党）

- ・ 防災対策
- ・ 外国人児童生徒

野島 さつき（公明党）

- ・ 認知症施策
- ・ 子育て支援の充実
- ・ 糖尿病重症化予防

加藤 嘉哉（民政クラブ）

- ・ 文化芸術
- ・ 病院事業
- ・ 文化財の保護

野々山 雄一郎（自明清風会）

- ・ 小学校の部活動
- ・ 短期集中型通所サービス
- ・ 市民の学び
- ・ 市立看護専門学校

鈴木 英樹（民政クラブ）

- ・ 防災・減災

柴田 敏光（民政クラブ）

- ・ 岡崎市体育館
- ・ 自転車

井町 圭孝（民政クラブ）

- ・ 介護サービス
- ・ 犯罪被害者支援

- ・ 悪質クレーム（カスタマーハラスメント）対策

- ・ 鹿乗川の治水対策

井手瀬 絹子（公明党）

- ・ 子供の健康診査

- ・ 学校現場における法律的な解決を必要とする問題への対応

野本 篤（自明清風会）

- ・ 特別養護老人ホームの入居手続
- ・ 未来を見据えたまちづくり

- ・ 若者にとって魅力あるまちづくり

中根 武彦（自明清風会）

- ・ 屋外広告物
- ・ 市街化調整区域の汚水整備

磯部 亮次（自明清風会）

- ・ 八丁味噌に関する地理的表示（GI）保護制度
- ・ 観光政策
- ・ 防災

杉浦 久直（自明清風会）

- ・ 内田市政
- ・ 公共施設

三浦 康宏（無所属）

- ・ 市の花・桜

- ・ 小中学校の部活動

畔柳 敏彦（公明党）

- ・ 火災現場における避難行動要支援者への対応

- ・ 性的マイノリティー

- ・ 高齢者肺炎球菌ワクチン

三宅 健司（民政クラブ）

- ・ 市長の政治姿勢

- ・ 北部地域の今後

- ・ 学校教育の充実

小田 高之（チャレンジ岡崎・無所属の会）

- ・ 教育行政

- ・ 観光行政

- ・ 安全安心

鈴木 雅子（無所属・日本共産党岡崎市議団）

- ・ 市内全域で利用できる公共交通

- ・ 公共施設の配置

- ・ 想定外の災害に備えた対策

- ・ 市長の政治姿勢

新免 悠香（無所属・日本共産党岡崎市議団）

- ・ 雨でも暑くても遊べる子どもの遊び場

- ・ 学校給食

- ・ 子育て支援策

- ・ 受けやすい就学援助

江村 力（チャレンジ岡崎・無所属の会）

- ・ 地方公会計制度

- ・ SDGs 未来都市

- ・ 教育行政





一般質問とは

・議案とは別に、執行機関に対して事務の執行状況や将来の方針など、市政全般についての報告や説明を求め、疑問を問いただすものです。

・岡崎市議会では6、9、12月定例会で行っています。

今定例会では、一般質問を行った全ての議員が一問一答方式により質問しました。



他市より標準化死亡比の高い
脳血管疾患
大原 昌幸（無所属）

問

本市民の脳内出血や脳梗塞こうこうそくなど脳血管疾患の標準化死亡比が県内の他市よりも特に高いというデータがある。動脈硬化予防や血糖値の上昇を抑えるなど生活習慣病を予防する効果のある野菜の摂取量が愛知県は全国ワースト1と言われているが、全国、県、本市の1日摂取量はいくらか。また、健康に関心を持ってもらうため、本市の脳血管疾患の標準化死亡比が高いことを市民に周知してどうか提案するが、見解を問う。

答

野菜の1日摂取量は、男性では全国が295・4グラム、県が228・8グラム、本市が188・2グラム、女性では全国が281・9グラム、県が237・7グラム、本市が229・5グラムである。今後は、本市における脳血管疾患の標準化死亡比が高いこと等、具体的に数値の見える化を図り、市民に対し啓発をしていきたいと考えている。



防災対策
電源確保・福祉避難所
畑尻 宣長（公明党）

問

災害に伴う停電時の電力を確保するため、地元自動車産業と連携し公用車にプラグインハイブリッド車を配備してはどうか。

答

今月、災害時における電動車両等の支援に関する協定を締結し、本市が被災した際、市に要請に基づきプラグインハイブリッド車や電気自動車を優先的に貸与してもらう。今後、公用車として常時配備することも検討していきたいと考えている。

問

特別支援学校在校生の一次避難所での生活は、熊本地震での事例からも特に配慮が必要と考える。本市でも熊本市のように、特別支援学校に通う児童生徒が福祉避難所へ直接避難出来ると、児童生徒の安心につながると考えるが、見解は。

答

特別支援学校の在校生などが福祉避難所をより早期に利用出来るように、協議を進めていきたいと考えている。



多胎妊娠婦支援
野島 さつき（公明党）

問

厚生労働省は2020年度予算の概算要求で、多胎妊娠婦への支援を初めて計上した。母親らの孤立感を解消するため、多胎児の育児経験者による相談支援事業などを行う市区町村に対し費用の2分の1を補助する内容であり、多胎妊娠婦やその家庭へ外出の補助や育児の介助を行う育児サポーターを派遣する事業も行うことにしている。本市のピアサポーターによる多胎家庭への支援についての考えは。

答

自治体がピアサポーターを積極的に活用していくためには、サポーターの確保や受け入れ側の理解等、さまざまな課題がある。家庭訪問を始めとしたピアサポーターの活用について、先進的に取り組みを実施している自治体の情報を収集しながら研究していきたいと考えている。





**市民病院と
地域医療機関との連携**
加藤 嘉哉（民政クラブ）

問 市民病院と地域の医療機関が連携することにより、市民はもとより、医療機関を受診する全ての患者にとって安心をもたらすことが大事である。4月に開院する藤田医科大学岡崎医療センターと市民病院との医療連携、役割分担はどうなるのか。

答 救急医療はもとより、あらゆる領域と分野において地域医療を支える強力なパートナーとして協調関係を築き、市民が本市内で医療を完結できる地域完結型の診療体制を構築していきたいと考えている。具体的には、患者の紹介に関する前方連携や各診療分野での医療連携の在り方は、医師会と両病院の診療責任者にて協議していく予定である。回復期、慢性期の医療機能を担う病院への転院を促進する病院連携の在り方が、今後ますます重要になっていくと考えられる。



岡崎市民病院



**小学校の部活動
現状の分析と今後の方向性は**
野々山 雄一郎（自民清風会）

問 今のところ部活動廃止の考えは無いとのことだが、全国的な動きとして、今後、地域クラブチームへの移行も考えられる。その場合、本市において現状可能か見解を問う。また、今後の方向性を検討する中での課題は。

答 学校の部活動は、子供に等しい機会を提供し、本市では部活動によって子供の心と体を育んできた教育風土がある。各種情勢を踏まえながら、適切に判断していきたいと考えている。また教育委員会では、本年度、校長、体育指導員、音楽教員、一般教員等で構成する学校教育活動研究委員会を立ち上げた。この委員会において、中長期的な視点からも部活動の未来像について協議し、今後の方向性を検討していく。その中で、部活動を地域クラブに移行していくには子供の受け入れ態勢や環境など、多くの課題があると考えている。



**水害対応
ガイドブックの更新**
鈴木 英樹（民政クラブ）

問 昨年、浸水想定の前提を想定最大規模の降雨へ更新を提言。現在の進捗状況について問う。

答 国や県から示されたデータを既存ガイドブックに反映し、来年、浸水が想定される小学校区内の世帯に、市政だより3月1日号と合わせ配布予定である。

問 更新に当たり、構成上改良した点とその理由、また、新たな変化点と留意点について問う。

答 まずは、想定最大規模の降雨による洪水浸水想定区域と、土砂災害の警戒区域などを表示。また、早期避難を重点とするため、避難先と、万一逃げ遅れた際の避難先を時系列で説明。更に、流速が早く木造家屋が倒壊する恐れや、河岸浸食、湛水時間などを分かりやすく情報提供。変化点として、浸水想定地域や浸水域の拡大。未公表の河川などがあり、引き続き浸水想定区域に入っていないか、注意を払う必要がある。



(1)岡崎市体育館空調整備
(2)認知症高齢者支援
柴田 敏光 (民政クラブ)

問 (1)岡崎市体育館は大規模改修を計画しているのか。

答 中央総合公園の施設改修工事終了後の、令和4年度以降の改修を検討している。

問 大規模改修に合わせて空調設備を整備していくべきと考えるか。

答 空調設備の必要性は十分認識しているが、予定している大規模改修工事では特定天井改修や照明設備の改修などに多額の費用を要すること、工事期間中の休館日程などの問題があり、空調設備の整備については、今後関係部署と協議していく。

問 (2)徘徊の恐れのある高齢者等に、GPS機器を無料で貸与することが出来ないか。

答 現在行っている認知症高齢者等見守りネットワークの状況も踏まえ、GPS機器の補助制度の導入については再度検討したと考えている。



犯罪等被害者支援
井町 圭孝 (民政クラブ)

問 犯罪等被害者(遺族含む)を支援するため、名古屋市のように条例を作り支援制度を設けることを提案するが、見解は。

答 犯罪被害は誰もが巻き込まれる可能性があり、自治体による支援の差が生じていることは好ましくないと考え、本市では愛知県市長会を通じ、国に対し見舞金制度等のガイドラインの策定や犯罪被害者支援に係る財政措置を要望している。一方で、犯罪被害者等基本法においては、自治体の責務として「地域の状況に応じた施策を策定し実施する責務を有する」と定められていることから、本市としても名古屋市の支援制度を参考に、被害者に一番身近な地元自治体として犯罪被害者に寄り添い、市民全体で支え合う支援制度の実施は必要であると考えている。今後は、更に充実した支援が出来るよう条例の制定に向けた検討を進めていきたいと考えている。



弱視の早期発見に
屈折検査機器の導入
井手瀬 絹子 (公明党)

問 3歳児健康診査で視力検査を行う目的は。

答 弱視であっても、早期発見、早期治療により正常視力を獲得させることが可能であることから、弱視などの早期発見、早期治療に結び付けることを目的に視力検査を実施している。

問 保護者によるランドルト環検査では、約4分の1が出来ていない実態がある。正確に行うことが難しい実情から、日本小児眼科学会は従来に加えて、目の異常を発見する効果が97%と高いフォトスクリーナー等を用いた屈折検査^{※2}を推奨しており、本市の小児科医からも導入に前向きな意見もある。本市の導入への考えは。

答 屈折検査機器は家庭でのランドルト環に代わるものと理解している。3歳児健康診査での有用性や費用対効果、国や県の見解、他市町村の動向を注視しながら、慎重に検討していきたい。



未来に羽ばたく
若者たちへの支援策
野本 篤 (自民清風会)

問 本市には、スポーツや文化など、未来に可能性を秘めた若い世代がたくさんいる。これらの未来に羽ばたく「岡崎の金の卵」の支援を目的とする、「使い道」を指定した「ふるさと納税」を活用してはどうか。

答 ふるさと納税制度は、古里や、そうではないが応援したい自治体の政策に役立てるのが本来の趣旨である。提案の「未来に羽ばたく岡崎の金の卵」の育成に向けた使い道は、郷土から輩出したスポーツ選手や芸術家、または研究者といった方々の活躍は、郷土、古里に対する愛情や誇りをかきたてる大きな要因と考えられることから、まさに、多くの皆様から共感を得られる魅力ある使い道と考えており、今後、検討を進めていきたいと考えている。



※1 円の切れ目を用いた検査法
※2 機械により角膜や水晶体の屈折を検査する方法



屋外広告物を活用した
まちづくり
中根 武彦 (自民清風会)

問 公共空間における屋外広告物(屋外看板)は、現行の岡崎市屋外広告物条例では公共空間への広告物の設置は出来ないとしているが、エリアマネジメント(公共空間の活用)の考えの下に公共空間を活用する考えはあるか。

答 本市においても、新たに整備した公共空間を積極的に活用して、まちのにぎわいの創出や継続的なエリアマネジメント活動の推進を図るため、現行では屋外広告物の設置が出来ない公共空間(桜城橋・ペDESTリアンデッキ・籠田公園等)において、一定の条件の下、民間による設置が可能となるように条例改正の手続きを進めている。また、設置主体は地域のまちづくりを担う法人を考

えており、これから公募を予定している。許可の基準は、景観や風致を単に維持するだけでなく向上させるもので、期間は原則3カ月を超えないことなどとしている。



徳川家康公像



観光政策・防災
磯部 亮次 (自民清風会)

問 徳川宗家・財団とのつながりについて、観光の観点からどのような展望を考えているか。

答 今年度は新たに、観光推進課に「家康公係」を設置し、徳川家康公をキーにした観光施策を一元的に展開してきた。今後とも本家である徳川記念財団とのネットワークを十分に生かし、本

物志向の家康観光の推進に向けて取り組んでいきたい。

問 水害時に浸水が想定される区域内に市の指定する避難所があるが、浸水時でも避難所として開設するような表現になっている。是正を求める。

答 地震時と水害時で避難先が異なることの一層の周知を行う

い、理解してもらう必要があると考えている。現在更新中の「水害対応ガイドブック」や「防災ガイドブック」において必要な修正を行い、出前講座の機会や市政だよりなどを通じ周知に努める。



内田市政の今後と
3期目に向けた決意
杉浦 久直 (自民清風会)

問 夢ある新しい岡崎を目指し進めてきたこれまでの成果を生かし、今後何を進めていくのか。また、3期目に向けた考えは。

答 福祉や医療、子育てと教育、防災などの基本政策をしつかりと担い、健全財政を維持しつつ、本市が誇る歴史的文化資産や美しい自然を生かしたまちづくりを進める。リバーフロント地区をまちなかの保養地としてフレイル[※]対策にも活用し、超高齢社会を豊かにする技術を開発し発信する。官民連携と広域連携を進め、将来の成長のための人づくりや産業支援に力を注ぎながら、次の百年を見据えたまちづくりに邁進^{まいしん}する。ものづくりに加え、もう一つの柱として観光産業を育て上げるには、施設整備の上にかに地域ににぎわいをもたらし事業を展開できるかが鍵であり、多くの市民の皆様

の意見を反映し、引き続き本市の発展のため全力で頑張る覚悟である。

※加齢に伴う心身の衰え



小学校部活動の今後

三浦 康宏 (無所属)

問 現在、日本の小中学校における部活動は、教職員の働き方改革など社会、経済の変化、教育に関わる課題の複雑化・多様化等により、大きな転換期を迎えているが、結果として活動時間が減少している昨今、本市でも父兄の間で、小学校の部活動が数年後には無くなるといううわさが広まっているが、本市の見解は。

答 学校教育の一環である部活動の在り方については、関心も高くさまざまな意見があり、議論がされている。これまで学校の部活動は全ての子供に等しくスポーツや文化に触れる機会を提供し、大きな役割を果たしてきたと考えている。部活動以外にスポーツや文化的活動に触れたり楽しんだりする受け皿が十分でない状況で部活動を廃止することは難しいと考えており、現在のところ小学校の部活動を廃止する予定はない。



あんしん見守り
キーホルダーの一律配布を!
畔柳 敏彦 (公明党)

問 あんしん見守りキーホルダーには個人を特定するナンバーが記載され、警察及び消防と情報共有しているため、身元確認が出来る他、登録してある緊急連絡先への連絡がスムーズに行えるようになってきている。避難行動要支援者名簿の登録は任意でよいが、このキーホルダーの配布については、一律配布をしていくことが避難行動要支援者の災害時や外出時の事故等での救助活動に有効と考えるが、見解は。

答 議員指摘の通り、対象となる全ての人にキーホルダーの役割を理解してもらい、外出する時などに身につけてもらいたいことから、今後登録される人については、配布を前提としていきたいと考えている。また、現在登録している人で未配布の人についても、配布方法などを検討し、早期に配布を行っていききたいと考えている。



天神荘交差点事故多発!
安全対策の状況は?
三宅 健司 (民政クラブ)

問 都市計画道路岡崎駅平戸橋線の天神荘交差点は事故が多発している。交差点改良の状況はどうか。

答 当該道路は、平成25年度末に拡幅整備され、生活道路として供用開始した。その後、国道248号まで接続されたことにより、交通量が増加し人身事故が多発している。

26年に3件、27年に3件、29年に3件、30年は4件、それぞれ事故が発生した。

対策として、停止線手前の段差舗装や交差点注意を路面に標示、人身事故多発交差点への位置付け、交差点内のカラー舗装、優先道路側にドットラインの設置などを実施した。

今年度、交差点改良の内容を検討するための測量設計を行い、関係部署及び関係機関と協議を進めている。



天神荘交差点



キッズデイズの
評価と来年度
小田 高之 (チャレンジ岡崎・無所属の会)

問 今年、初めてキッズデイズ(秋休み)が実施された。その評価については、アンケートでは「理解する」との回答が多かったと聞いた。他方で、ひとり親や共働き世帯の夫婦では預け先に困ったとも聞いている。来年度も開催する予定と発表があったが、今年の課題を受け、どのような配慮を行っていくのか尋ねる。

答 議員指摘のような課題、声もあつたということをしつかり受け止めている。指摘のあった課題の改善は、子供の居場所づくりとして、本年度同様、学区ごとの家や児童育成センターの終日の開所を担当部署に依頼した。また、各種媒体を通じて来年度の実施をなるべく早くお知らせをした。このような手立てを講じ、皆さんへ協力をお願いしながら、キッズデイズが子供たちにとってより良いものになるよう努めていきたいと考えている。



市内全域で利用できる
公共交通
鈴木 雅子 (無所属 日本共産党岡崎市議員)

問 公共交通は社会資本であり、地方自治体が整備すべきインフラと考えるか。

答 社会インフラとは生活を営む上で不可欠な整備のことで、公共交通も重要なインフラと位置付け、整備を進めてきた。

問 70歳以上の高齢者の、自宅からバス停までの許容距離は5分未満が約2割との調査がある。JR岡崎駅を中心としたバス路線の各バス停から半径300メートルの円を描くと円外の隙間があり、ここに住んでいる人たちは300メートル歩いてもバス停にたどり着けない。この状況を市は認識しているか。

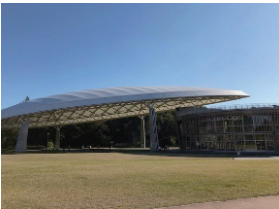
答 国土交通省の指標を採ると、設定の距離は、バスは500メートル、鉄道は1000メートルで、地域の85%が公共交通によって賄われている。内閣府の調査によると、普段の生活で500メートルから1000メートルなら歩けると4割が回答している。



雨でも暑くても遊べる遊び場
新免 悠香 (無所属 日本共産党岡崎市議員)

問 雨の日でも遊べる場所が欲しいという意見をよく耳にする。「子ども・子育てに関するアンケート」でも要望が多い。豊田市の鞍ヶ池公園は大きな屋根が広場を覆い、雨でも暑くても遊ぶことが出来る。こういう屋根を、例えば東公園の広場や地域文化広場のふれあい広場に設置できないか。

答 以前より保護者との意見交換を数々行っており、さまざまな要望を把握している。こうした意見や要望に応えられるよう、子供に対する遊び場等のビジョンを研究している。その中で、全天候型の子供の遊び場について、施設の規模やどこにどのようなものを設置するかなどの検討を進めており、その実現の可能性を確認することになっている。時期が来れば公表したい。



鞍ヶ池公園(豊田市)



水道事業の受益者負担
江村 力 (チャレンジ岡崎 無所属の会)

問 地方公会計制度に基づく受益者負担率は、一般会計では5・7%と中核市平均と同程度であるが、病院事業、水道事業、下水道事業の三つの事業が入ってくる市全体では18・3%と、中核市平均をかなり上回っている。これは、本年度約12・9億円もの多額の純利益を計上している水道事業が一因だと思われる。水道事業は市民生活に欠かせないライフラインで、毎年、施設の耐震化及び更新を実施していることは承知している。しかし、他都市ではこれらの経費は一般会計の繰り入れを増やし、極力受益者負担を少なくしているようだ。本市も同様な考えで受益者負担を少なくできないか。

答 あらゆる点に関して調査研究を行い、常に改善、改革に努めることが重要である。質問の点についても、他都市の状況など、情報収集し、確認、検討などとしていきたいと考えている。

▼議会を傍聴して

😊 久々に傍聴したが、現況、問題、課題、今後の取り組みなど順序立って整理された回答は、とても聞きやすかった。機会があれば、また傍聴したい。

😞 今後の市議会の進め方として、質問者の提案等の具体例を、画像等で表示する仕組みがあると良い。ミクスだけでなくネットでも市議会が配信されていることを初めて知ったので、もっと市民に周知すると良い。

😊 市議、市職員ともにしっかりと議論していることに感動した。

😊 岡崎市の現状や政策として行っていること、それに対する成果や課題などをリアルタイムで聞くことができ、とても興味深い。市民として一度は傍聴した方が良く感じました。

主な議案

本会議で提出された議案の説明を受けました。審議結果は、13ページに掲載しています。

条例議案

■**公契約条例の制定**／事業者等の安定した経営環境及び公契約業務に従事する労働者の適正な労働条件を確保し、市民に提供されるサービスの充実並びに工事及び業務の品質確保を図るため、公契約に係る市の基本方針等を定める。

■**せきれいホール条例の一部改正**／施設改修に伴い、面積が減少する楽屋2号室及び楽屋3号室の基本使用料及びホールのピアノの更新に伴う附属設備使用料を改定する。

■**市民センター条例の制定**／市民センターの一般の利用の拡大を図るため、社会教育法による位置付けを廃止し、新たな条例として整備し直す。

その他議案

■**保育所条例の一部改正**／老朽化した豊富保育園の建て替えに伴い、建て替え期間中及び建て替え後の同園の位置を定める。

■**総合政策指針の制定**／総合政策指針条例にのっとり、総合政策指針を定める。

■**工事請負の契約（せきれいホール内部改修工事外2件）**／せきれいホール内部改修工事、せきれいホール電気設備改修工事及び総合学習センター多目的ホール棟増築工事の契約を行う。

■**財産の減額譲渡**／学校法人藤田学園に藤田医科大学岡崎医療センター1用地として令和10年3月31日までの間、無償で貸し付けられている土地について、貸付期間終了時の売買を確定するため、土地売買契約を締結する。

■**公の施設に係る指定管理者の指定**／竈田公園地下駐車場の指定管理者にパーク24グループ共同企業体を指定する。

補正予算議案

■**一般会計補正予算（第3号）**

○**総務費**／滞納管理システム運用管理業務など約4052万円の減

○**民生費**／老人福祉施設整備事業

費補助金、老人福祉施設等開設準備経費助成事業費補助金など約3億7252万円の減

○**衛生費**／土壌処理費負担金（救急医療拠点施設整備支援事業）、

リサイクルプラザ施設整備事業費など約8億5120万円の増

○**土木費**／岡崎公園前駅バリアフ

リー化整備事業費補助金、中央総合公園整備工事請負費など約2億9874万円の減

■**阿知和地区工業団地造成事業特**

別会計補正予算（第2号）／環境対策委託料、用地測量委託料、防災対策工事請負費など約1億5170万円の増

■**国民健康保険事業特別会計補正**

予算（第2号）／一般被保険者高額療養費負担金など約6777万円の増

■**後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）**／保険料等負担金など約5333万円の増

■**介護保険特別会計補正予算（第3号）**／介護予防サービス費負担金など約3801万円の増

■**病院事業会計補正予算（第1号）**／診療用材料費、器械備品購入費など約1億9623万円の増

令和元年度12月補正予算

(単位：万円)

	補正前	補正額	補正後
一般会計	13,121,995	26,586	13,148,581
特別会計	6,927,667	31,781	6,959,448
企業会計	6,079,696	17,837	6,097,533
合計	26,129,358	76,204	26,205,562

委員会公審査

4常任委員会を開催し、付託議案の審査を行いました。主な内容は次のとおりです。

総務企画委員会

公契約条例の制定

問 条例の制定により何を目標とするか。

答 条例によって公契約に係る基本方針を定め、市及び事業者の責務を明らかにすることにより、施策の位置付けを明確にし、より充実させたいと考えている。それらの施策を官民協力の上で推進することで、事業者の安定した経営環境や労働者の適正な労働環境を確保することの一助とし、労働者不足の解消はもとより、市民サービスの充実や工事・業務の品質確保を図ることを目指し、ひいては市民生活の向上及び地域経済の健全な発展に寄与していくことを望んでいる。

総合政策指針の制定

問 第6次総合計画の基本構想から変更した点は。また、総合政策指針を今後どのように生かしていくか。

答 平成23年の地方自治法の一部改正に伴い、市町村が基本構想を策定する義務が無くなったことを踏まえ、本市自らの意思で将来に向けた基本的な方向性を示す総合政策指針を策定した。また、10年間の分野別指針を示したこと、将来人口の想定を50万人としたこと、分野ごとの政策の上位に位置する四つの基本指針を加えたこと、七つのまちづくり基本政策を細分化し10の分野別指針を作成したことなどについて変更した。総合政策指針は、第7次総合計画の基本的な方向を示し、市の重点施策形成の羅針盤にすることだけではなく、庁内各課が今後策定する個別計画に対しても上位の指針となるため、各課等の個別計画の方向性がぶれないようにするなど、まちづくり全般の重要な指針として活用していきたい。

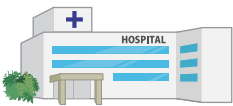
福祉病院委員会

財産の減額譲渡

問 藤田医科大学岡崎医療センター用地を減額して譲渡する理由と根拠は。

答 藤田学園に貸し付けている

大学病院建設用地から、土壌溶出量基準値を超える有害物質を含む土壌が検出されたため、建設工事に合わせて施工者が掘削し、場外に搬出して適正に処理をした。その処理費について本市と藤田学園で交渉した結果、土地の売買と土壌処理費の負担について合意したため、土地を譲渡することとなった。土地代の減額については、大学病院の整備及び運営に関する協定書において、市が土地区画整理組合から購入した価格で藤田学園に譲渡するとしており、29年当時の30億5千万円の購入価格に対し、現在の評価額は31億7千万円と上昇しているため、その差額を減額する。



保育所条例の一部改正

問 豊富保育園の建て替えスケジュール及び新園舎の概要は。

答 令和2年6月議会に契約議案を上げ、その後、既設園舎の解体、新園舎の建設工事を進め、3年8月に完成、同年10月に新園舎の開園を予定している。その間の2年3月30日から3年9月までの約18カ月間は、旧豊富第二保育園の既設園舎に加え、プレハブの仮設園舎を増設して対応する。新園舎は地上1階建ての木造、延べ床面積1610平方メートル程度で、定員は170名を予定しており、岡崎市産材を積極的に活用して、木のぬくもりを感じられる保育園にしたいと考えている。



豊富保育園

文教生活委員会

工事請負の契約（総合学習センター
―多目的ホール棟増築工事）

問 総合学習センターには、不
登校など支援が必要な児童生
徒が通所するハートピア上地があ
るが、工事の間、児童生徒に対し
どのような配慮を考えているのか。

答 ハートピア上地の児童生徒
と工事関係者の動線が交差し
ないように工事エリアを仮囲いで
囲い、児童生徒の出入り口とは反
対側に工事車両の出入り口を設置
する。また、工事エリアをフェン
スや養生シートで囲うことで、児
童生徒と工事関係者双方がお互い
に意識しないで済むよう配慮して
いく。また、工事はハートピアの
教員と密に連絡を取り合い、児童
生徒への影響を確認しながら進め、
特に大きな騒音振動が発生する工
事は、土曜日や課外授業時、夏休
み期間など児童生徒がいない時間
に行うなど、できる限り配慮して
工事を進めていく。

一般会計補正予算（第3号） 教育費

問 来年4月7日に本市を走る
東京2020オリンピックピック聖
火リレーに関するイベントの内容
は。

答 聖火リレーは、4月7日に
岡崎城付近を出発し、桜城橋
をゴールとして実施することと
なっている。その出発時にはオー
プニングの演出を、走行時には武
将隊や応援舟などによる聖火ラン
ナーの応援を、ゴール地点ではそ
の日の途中区間で行われるセレモ
ニーであるミニセレブレーション
と連動したステージイベントなど
を予定している。現在のところ、
岡崎城、菅生川、桜城橋を十分に
活用した、岡崎らしさを演出する
ものを考えているが、最終的には
東京2020組織委員会の承認が
必要であるため、今後、詰めてい
く必要があるものと考えている。

経済建設委員会

一般会計補正予算（第3号）
土木費

問 岩津地域活動拠点施設関連
道路整備業務の目的は。

答 岩津市民センターは建築後
40年以上が経過し、また北部
地域交流センターは、30年以上が
経過している上、民間の建物用地
を賃借している。市民センター、
地域交流センター及び支所機能な
どを併せ持った地域拠点となる複
合施設の整備に向け、岩津市民セ
ンター及び旧北部学校給食センタ
ー跡地を優先候補地として検討に
入りたい。しかし、現在岩津市民
センター前の交差点には北部方面
からセンターに入るための右折レ
ーンが無い。交通安全確保の観点
から右折レーンが必要なため、周
辺環境の諸条件を踏まえ当該交差
点の拡幅改良について早期に検討
する予備設計を行うものであり、
その結果を受けて具体的な事業推
進を図っていきたいと考えている。

債務負担行為

問 東岡崎駅ペDESTリアン
デッキの昇降機や明大寺交通
広場などは、いつから市民が利用
出来るようになるのか。

答 家康公ひろばの南側の市道
竜美丘1号線沿いに整備を進
めているエレベーター及びエスカ
レーターについては、元年12月23
日から供用開始の見込みである。
また、明大寺交通広場の外周道路
である市道上明大寺3号線につい
ては、2年1月末ごろには一般車
両の通行が出来る見込みである。
明大寺交通広場については、第2
一般乗降場の他、タクシープール、
企業バス等の乗降場としての機能
を備えており、2年3月末に完成
し、供用開始となる予定である。
交通広場の南側3分の1ほどのス
ペースが第2一般乗降場として利
用されるが、朝夕の通勤のピーク
時などには外周道路に車両が集中
することも予想されることから、
供用開始の直後には、出入り口付
近に交通誘導員を配置し、安全確
保に万全を期していく。



本会議最終日に各委員会審査の委員長報告を受けて、各会派等が賛成、反対の意見を述べ、賛同を求めました。

公契約条例の制定

自明清風会

「労働者を対象とする労働環境の確認に係る説明会は、他市に無い取り組みであり評価する。条例制定による効果の検証についても検討されたい」と意見を述べ、賛成した。

民政クラブ

「労働環境の更なる向上のみならず、条例の趣旨を理解して労使共に良好な関係、生産性のある業務につながることを期待する」と意見を述べ、賛成した。

チャレンジ岡崎・無所属の会

「労働者の賃金へのしわ寄せ防止、安全対策の充実など、工事や業務の質の向上を期待する」と意見を述べ、賛成した。

公明党

「条例制定に当たり、事業者への説明とともに、労働者に対しても分かりやすい周知、啓発をされた」と意見を述べ、賛成した。

創政会

「労働者不足による入札不調が懸念されているため、実効性のある施策を実施することを期待する」と意見を述べ、賛成した。

無所属・日本共産党岡崎市議団

「労働者確保と工事や業務の品質確保のため、実質的な規制となるよう運用しながらの改善を求める」と意見を述べ、賛成した。

一般会計補正予算（第3号）

自明清風会

「コンベンション施設の整備運営に要する経費に、事前集客促進業務を追加し、戦略的なMICE誘致に開業前から取り組める体制の構築を図る点も評価する。経済界を始め、各種団体からの要望も強いものであり、乙川の景観を生かした本市ならではの施設として整備することを願う」と意見を述べ、賛成した。

「コンベンション施設の整備運営に要する経費に、事前集客促進業務を追加し、戦略的なMICE誘致に開業前から取り組める体制の構築を図る点も評価する。経済界を始め、各種団体からの要望も強いものであり、乙川の景観を生かした本市ならではの施設として整備することを願う」と意見を述べ、賛成した。

民政クラブ

「昨年6月に藤田医科大学岡崎医療センターの建設地から、基準値を超える有害物質が検出されたが、有害物質は自然由来で、周辺の地下水には影響がなく、適正に処理された。土地売買を確定させることから、通常の処理費からの増額分を本市が負担することは適正と判断する」と意見を述べ、賛成した。

チャレンジ岡崎・無所属の会

「コンベンション施設は、乙川リバーフロント地区整備計画の中心、象徴的な施設になることで、今まで市外に流出していた流れを取り戻すとともに、市外からの新たな流れの創出を可能とし、投資以上の経済効果を生むことで歳入に寄与し、医療、福祉、教育への持続的な再配分が期待される」と意見を述べ、賛成した。

公明党

「コンベンション施設の開業事前業務として新たに事前集客促進業務を設けたことで、戦略的なMICE誘致を開業前から取り組めるのは、施設の円滑な運営につなが

る。施設の建設に向けて公民連携が進められた」と意見を述べ、賛成した。

創政会

「各種団体からの要望も多い本格的なコンベンション施設であり、本市での会議のみならず、市外からの宿泊を伴うMICEなどを呼び込み、本市の更なる発展につなげられるように早期の開業に向けて着実な事業推進をされたい」と意見を述べ、賛成した。

無所属・日本共産党岡崎市議団

「コンベンションホールは赤字を出すことが前提で、税金で負担してまで建設、運営するメリットが見受けられない。必要であれば竜美丘会館を改修すべきである」と意見を述べ、反対した。

無所属・大原昌幸

「必要性の低い施設は建設すべきではなく、将来にも負担が残る。コンベンション施設は必要性が高く、かつ多くの市民が望んでいるとは考えられない」と意見を述べ、反対した。

(○賛成、×反対)

審議結果		12月定例会		採決結果	会派別賛否				
					自民清風会	民政クラブ	チャレンジ岡崎 無所属の会	公明党	創政会
件名									
市長提出議案									
43	総合政策指針の制定	○	○	○	○	○	○	○	○
44	工事請負の契約(せきれいホール内部改修工事)	○	○	○	○	○	○	○	○
45	工事請負の契約(せきれいホール電気設備改修工事)	○	○	○	○	○	○	○	○
46	損害賠償の額を定めること	○	○	○	○	○	○	○	○
47	財産の減額譲渡	○	○	○	○	○	○	○	○
48	公の施設に係る指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○
49	工事請負の契約(総合学習センター多目的ホール棟増築工事)	○	○	○	○	○	○	○	○
50	附属機関設置条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○
51	職員の給与に関する条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○
52	市議会の議員の議員報酬等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○
53	公契約条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○
54	せきれいホール条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○
55	市民センター条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○
56	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○
57	保護施設等の設備及び運営の基準に関する条例の全部改正	○	○	○	○	○	○	○	○
58	指定障がい福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○
59	指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○
60	養護老人ホーム及び特別養護老人ホーム並びに軽費老人ホームの設備及び運営の基準に関する条例の全部改正	○	○	○	○	○	○	○	○
61	指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○
62	放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の全部改正	○	○	○	○	○	○	○	○
63	保育所条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○
64	児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例の全部改正	○	○	○	○	○	○	○	○
65	幼保連携型認定こども園の学級の編制、職員、設備及び運営の基準に関する条例の全部改正	○	○	○	○	○	○	○	○
66	家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の全部改正	○	○	○	○	○	○	○	○
67	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の全部改正	○	○	○	○	○	○	○	○
68	廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○
69	都市公園条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○
70	道路の占用に関する条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○
71	市営住宅条例及び特定公共賃貸住宅条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○
72	病院事業の設置等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○
73	水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○
74	令和元年度一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○
75	令和元年度簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○
76	令和元年度阿知和地区工業団地造成事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○
77	令和元年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○
78	令和元年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○
79	令和元年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○
80	令和元年度介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○
81	令和元年度額田北部診療所特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○
82	令和元年度こども発達医療センター特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○
83	令和元年度病院事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○
84	令和元年度水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○
85	令和元年度下水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○
諮2	人権擁護委員の推薦	異議なし	○	○	○	○	○	○	○
請願									
請5	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充	不採択	×	×	×	×	×	×	×
陳情									
陳14	すべての子どもによりよい幼児教育・保育の無償化の実現を求める意見書の提出	意見を付して議長に報告することとした。							

議員研修会を公開しています

本市議会では、議員の資質及び政策形成能力の向上を図るため、閉会中の期間を利用して年に数回の頻度で議員研修会を開催しており、どなたでも傍聴できるように公開しています。研修会の開催前には、市議会HP、定例会を傍聴された方への案内チラシなどでお知らせをしますので、興味のある内容がありましたら、ぜひお申し込みください。

◆次回の開催予定

今回は、令和2年2月19日(水)午前10時から、明治大学政治経済学部の牛山久仁彦教授をお招きし、「分権時代における地方議員のあり方」をテーマに開催します。

会場は議場（市役所西庁舎3階）です。

◆傍聴の申込方法

住所、氏名（ふりがな）、電話番号、申込人数（5人まで）を記載の上、来庁、電話、FAX、はがき、メールのいずれかで、〒444-8601 議会事務局議事課へ2月3日(月)までにお申し込みください。

※定員（58人）を超過した場合は抽選いたします。

※申し込みされた方全てに結果を通知いたします。

TEL 23-6971
FAX 23-6538
メール
gikaigiji@city.okazaki.lg.jp

右の写真は、元年10月17日に開催した研修会の開催風景です。



平成31年・令和元年議員研修会実施状況

開催日	内 容	講 師
2月18日	質問力の向上について	龍谷大学政策学部 教授 土山 希美枝 氏
7月23日	議員が守るべき政治倫理とは	株式会社地方議会総合研究所 代表取締役 廣瀬 和彦 氏
8月19日	「河川敷のにぎわい創出」 ミズベリング	新潟市中央区役所建設課まちづくり係 主査 西野 廣貴 氏
10月17日	地方自治体によるM I C E 誘 致の課題と展望	日本政府観光局M I C E プロモーション部 部長 川崎 悦子 氏

●委員会調査報告（10月～11月）

常任委員会		
総務企画		
10月9日	緊急通報	現地(岡崎幸田消防指令センター)
福祉病院		
10月8日	岡崎げんき館	現地(岡崎げんき館)
文教生活		
10月4日	不登校児童・生徒の現状と課題	第3・4委員会室

※各委員会は11月12日の臨時会に併せて正副委員長の互選を行いました。

議会運営委員会		
11月5日	11月臨時会の運営	議会大会議室
11月12日	11月臨時会の運営	議会大会議室
11月20日	12月定例会の運営等	議会大会議室

議会広報委員会		
10月8日	議会だより第199号の発行	第3・4委員会室
10月15日	議会だより第199号の発行	第3・4委員会室
11月14日	議会だより第200号の発行	第3・4委員会室

～議会を傍聴してみませんか～

本会議や委員会は一般に公開されており、受付で住所、氏名を記入するだけで、どなたでも傍聴できます。また、事前の予約も必要ありません。お気軽にお越しください。

昨年は1年間で延べ610名の方が傍聴されました。

※傍聴席へは、市役所西駐車場などから3階連絡通路を利用し、議会傍聴専用入り口(市役所西庁舎3階)へお越しください。

▶ 障がいのある方の傍聴について

障がいのある方にも傍聴しやすい環境を整えていますので、ぜひご利用ください。

- 車椅子スペースの設置
- 手話通訳／要約筆記※
- ヒアリンググループ（磁気誘導ループ）設置※
- 点字資料の提供※

※ご利用に当たっては傍聴予定日の1週間前までにご予約ください。



▶ 本会議傍聴時の託児について

本会議傍聴時の託児サービスを実施しています。傍聴予定日2日前の16時までにご予約ください。

(傍聴に関するお問い合わせ先 議会事務局総務課 ☎23-6382 FAX23-6538)

その他にも、次の方法で議会の様子をご覧になれます。

▶ 議会中継

本会議の開会日、一般（代表）質問、閉会日の内容はケーブルテレビミクスで中継しています。また、インターネットでも本会議の全日程をライブ中継と、いつでも視聴可能な録画映像の配信をしています。インターネット映像は、スマートフォンやタブレットPCなどのスマートデバイスでも視聴可能です。

▶ 委員会映像の配信

議案等の審査を行った常任委員会と特別委員会の録画映像をYouTubeで配信しています。

▶ 会議録の公開

会議録は市立図書館、各支所、市政情報コーナー（市役所西庁舎1階）などで閲覧できる他、市議会ホームページでも閲覧することができます。

- ・ 議会中継、委員会映像の配信、会議録の公開ともに、右のQRコードからご覧になれます。



3月定例会予定

3月定例会の
 請願・陳情提出締め切りは、

2月13日(木)

です。

月	火	水	木	金	土	日
2/24	25	26	27	28	29	3/1
代表質問	3	4	開会、市長提案説明、議案説明、代表質問	代表質問		
		議案質疑、委員会付託※	5	6	7	8
			議案検討			
9	10	11	12	13	14	15
議案検討	経済建設委員会	福祉病院委員会	文教生活委員会	総務企画委員会		
16	17	18	19	20	21	22
		議会運営委員会				

23 委員長報告、質疑、討論、採決、閉会

- ※質疑を行う議案等がない場合は、3月2日の代表質問終了後に委員会付託を行い、3月4日は休日とします。
- 代表質問の通告内容は、開会日までに市議会HPに掲載します。
- 開会、代表質問、閉会の模様は、ケーブルテレビミクスで中継します。
- また、インターネットでは開会、代表質問、議案質疑、閉会の中継を行います。
- 各会議の開催時刻は午前10時の予定ですが、各常任委員会の開催時刻は午前9時30分の予定です。

請願と陳情

市政について意見があるときは、請願書や陳情書を市議会に提出することができます。

請願は市議会議員の紹介を必要としますが、陳情の場合はその必要がありません。

市議会では、請願については委員会で審査した後、本会議で採択か不採択を決定し、その結論を請願者へ通知します。採択した請願は、必要と認めた場合、関係機関に処理の結果の報告を求めます。

一方、陳情は委員会で意見を述べるだけで本会議に報告した後、関係機関に意見を付して送付します。また、審査結果を陳情者へ通知します。

請願（陳情）書式例

〇〇〇に関する請願書 (陳情書)	令和 年 月 日
	(宛先) 岡崎市議会議長 〇 〇 〇 〇
	住 所 代表者氏名
	〇〇〇に関する請願(陳情)
(請願書のみ)	1 要旨 何々であるので 何々してください
紹介議員 岡崎市議会議員 氏名	2 理由



表紙の写真



1月1日(祝)に、中央総合公園で本市と総代会連絡協議会が主催する新年交礼会が開催され、本市を中心に活動する海風エイサーが、ダイナミックで勇猛なエイサー太鼓を披露しました。

議会ダイヤル ☎

自 民 清 風 会	☎23-6390	
民 政 ク ラ ブ	☎23-6394	
チャレンジ岡崎・無所属の会	☎23-6364	
公 明 党	☎23-6396	
創 政 会	☎23-6405	
無 所 属	日 本 共 産 党	☎23-6397
	無 所 属	☎23-6524
議 会 事 務 局	☎23-6377	

議会の日程、請願・陳情などに関する事項は、議事課(☎23-6971・FAX23-6538)までお問い合わせください。